

上名栗 山中沢&大鳩園ボルダー

2016.3.14(2019年追記) rctK

このエリアは一部の者にしか知られていないマイナーなボルダーである。意外と面白いボルダーがあり、時々ボルダラーが訪れていたが、2018年から2019年にかけての冬季間に、山中沢のメインボルダーで、グラインダーによりホールドを彫る酷いチップングがあり、既成課題も大きな被害を受けてしまった。結果的にこのボルダーとしての価値が殆どなくなってしまったというのが現状である。



この場では、同じエリア内として考えても良い山中沢と大鳩園のほんの一部のボルダーのみ紹介する。

岩質はチャートでホールドは確りしているが川沿いのボルダーに関しては、下地が変化することと、苔が付きやすいのが難点である。

アクセスは車利用が基本となる。名栗方面を目指し、上名栗の名郷から白岩、鳥首峠方面への林道に入る。直ぐ左にボルダー(G岩)が見え、大鳩園内に入る。山中沢は大鳩園の途中から分かれて右に林道に入る。O岩はさらに白岩方面に林道を登って行く。

各ボルダーは道路から近いのでアプローチは問題ない。

大鳩園から山中沢の林道に入っていくと、先ず右下の川沿いに2つ並んだ石灰岩のボルダー(F岩)がある。このボルダーは昔何本か課題を設定したが、道路側のハングは掃除したまま暫く行かないでいると、次に訪れた時は、他のボルダラーがトライしたようでチョーク跡が付いていた。その後また荒れてしまったが、最近またきれいになっていたのトライされているようだ。

●山中沢ボルダー A岩とD岩のみ紹介する

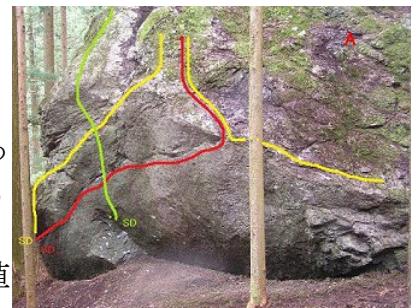
○A岩

山中沢は上流で二俣に分かれるが、右俣の妻坂峠方面に入っていくと、まず道路横にハングしたB岩がある。

さらに奥に行くと、つづら折りになった所にもう一つ岩(A岩)があり、その南面に課題が設定されている。左から右にトラヴァースする赤ラインが面白い。

昨今、A岩とB岩の周辺では林道工事がなされており、周囲の植林も伐採され雰囲気明るくなっている。しかし岩の周辺には丸太や枝が積み上げられたりしているので、取り付きの整備が必要なところもある。

写真は、植林が伐採される以前のものである。



○D岩 下流側(南面)&川側(東面)

山中沢の林道に入り、F岩を過ぎて暫く上流に向かっていくと、道路すぐ横の植林帯の中に目だったボルダー(D岩)があり何本か面白い課題が設定されている。

(2018年から19年の冬季間に酷いチップングがあったため面白味がなくなっている)

植林帯の中にあり苔が付きやすく、このところ少し荒れてきてしまったが、他のボルダ



ラーがトライしているとみえ、課題に名前が付けられていた。全体的にハングしており、マイナーな場所とはいえ、ボルダーは一級品と言うことができる。下流側のハング正面はまだ登られていない

と思われるので、自信のある人は是非トライしてみてください。(このハングもチッピングで破壊された)

駐車は少し先の橋の手前にスペースがある。山中沢にも大鳩園の駐車スペースがあるので、表示があったら駐車はしないでもらいたい。

●大鳩園ボルダー（N岩とO岩は白岩入ボルダーとして分離し紹介）

大鳩園に入る直前の堰堤下に幾つかボルダー(H~L)があるが苔が付きやすい。さらに大鳩園内に幾つかボルダー(M岩も含め)があるが、キャンプ場内はトライを控えたほうが良いと思われる。なお、大鳩園周辺のボルダー利用時の駐車は大鳩園または名郷の有料駐車場を利用する。